



おのまち

議会だより

158号

令和元年
5月27日発行

定例会3月会議

- 5 平成31年度最重点プロジェクト
- 6 町政を問う! 3人が一般質問
- 12 追跡!あの一般質問を検証
- 13 グループ紹介
小野ロータリークラブ

夏井諏訪神社の翁スギ媼スギ

参拝順路

定例会3月会議

3月7日～15日

平成31年小野町議会定例会3月会議は、3月7日から15日まで9日間の日程で開かれました。会議では、平成30年度各会計補正予算、平成31年度各会計当初予算、条例の一部改正など26件の町長提出議案と、議員提出議案3件が提出され、議案は28件が全員賛成で、1件が賛成多数で原案のとおり可決となりました。また、3名の議員が一般質問を行い、町政各般にわたり町長の考えをいただきました。



▲本会議の様子

平成31年度当初予算 一般会計予算総額54億2200万円

平成31年度当初予算は、新しいまちづくり計画「未来へ おのまち総合計画」に掲げる主要施策、まち・ひと・しごと創生総合戦略や過疎地域自立促進計画に基づく事業などに重点的に取り組む内容の予算が計上されました。各会計の予算総額は下表のとおりです。

会計区分			本年度予算額	前年度予算額	増 減
一般会計			54億2200万円	53億7100万円	5100万円
特別会計	国民健康保険		12億1694万円	11億7082万円	4612万円
	後期高齢者医療		1億1006万円	1億1391万円	▲385万円
	介護保険		14億352万円	13億2663万円	7689万円
	浄化槽整備推進事業		7123万円	7879万円	▲756万円
	文化・体育振興基金		251万円	251万円	－
	地方公営企業計	水道事業	収益的收入	1億6479万円	1億6704万円
収益の支出			1億6000万円	1億6137万円	▲137万円
資本的收入			2982万円	4798万円	▲1816万円
資本の支出			9110万円	9888万円	▲778万円

※1万円未満切り捨て

平成30年度 各会計補正予算

平成30年度一般会計並びに各特別会計等の補正予算について審査しました。各会計の補正予算額については、右表のとおりです。

<平成30年度補正予算額>

※1万円未満切り捨て

会計区分		補正額	補正後予算額	
一般会計		▲1億5589万円	55億3929万円	
特別会計	国民健康保険	▲4462万円	12億5917万円	
	後期高齢者医療	▲147万円	1億1268万円	
	介護保険	▲5641万円	12億9360万円	
	浄化槽整備推進事業	▲1103万円	6596万円	
	文化・体育振興基金	73万円	374万円	
地方公営企業計	水道事業	収益的収入	59万円	1億7141万円
		収益的支出	▲138万円	1億6449万円
		資本的収入	▲49万円	6102万円
		資本的支出	▲216万円	1億1204万円

条例の一部改正

条例の一部改正10議案を可決しました。主な内容は次のとおりです。

◆小野町放課後児童クラブ条例の一部を改正

小野新町小学校
西校舎の空き教室
を利用し実施して
いる放課後児童ク
ラブについて、平成
32年4月の小学校
統合に伴い、実施
場所を「小野新町
小学校」から「小野
町勤労青少年ホー
ム」に移動するも
のです。

▲放課後児童クラブの実施場所となる小野町勤労青少年ホーム

◆消費税法の改正に伴う関係条例の一部を改正

10月1日施行の消費税法の改正により、消費
税及び地方消費税の税率が8%から10%に税
率が引き上げられることに伴う改正を行うも
のです。対象の条例は次のとおりです。

- ・小野町公共物管理条例
- ・小野町行政財産使用料条例
- ・小野町浄化槽の整備に関する条例
- ・小野町上水道布設工事分担金徴収条例
- ・小野町上水道事業給水条例
- ・小野町道路占用料徴収条例

議員提出議案

◆小野町議会傍聴規則の一部を改正

議会を傍聴する際には、「傍聴人
受付簿」への住所・氏名・年齢の記入
をしていただいておりますが、個人情
報保護の観点から今後は、「傍聴人
受付票」をお一人ずつ記入してい
ただく方法に改正することについて、
提案したものです。

― 議案提出者：宗像 芳男 議員

◆議員派遣について

小野町議会議規則第127条
第1項により、議案の審査又は町の
事務調査などのため議員を県内外
に派遣することについて、提案した
ものです。

― 議案提出者：籠田 良作 議員

◆意見書の提出

陳情採択に伴い、意見書を内閣総
理大臣等に提出することについて提
案したものです。

○ 福島県最低賃金の引き上げと
早期発効を求める意見書

― 議案提出者：竹川 里志 議員
意見書提出先：内閣総理大臣
厚生労働大臣
福島労働局長

審議した議案と各議員の賛否

・賛成が「○」、反対は「×」と表示します。
・村上昭正議長は採決に加わりません。

会議名	提出区分	議案名	可否	渡邊直忠	会田明生	竹川里志	宗像芳男	田村弘文	籠田良作	水野正廣	遠藤英信	久野峻	佐藤登	吉田康市
定例会3月会議	町長	平成30年度小野町一般会計・各特別会計等補正予算 7件	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成31年度小野町一般会計・各特別会計等予算 7件	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町公共物管理条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町行政財産使用料条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町浄化槽の整備に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町上水道布設工事分担金徴収条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町上水道事業給水条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町町営住宅等条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町道路線の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議員	小野町議会傍聴規則の一部を改正する規則について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議員派遣について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※提出区分欄の「町長」は町長提出議案、「議員」は議員提出議案を示します。
※紙面の関係上、予算決算関係議案と人事議案は集約して掲載しています。個々の議案名は小野町議会のホームページに掲載します「会議録」をご覧ください。

答 約1500万円が未納となっている。使用者負担の原則に基づき、徴収方法を強化し滞納額の減少に努める。

問 住宅使用料の滞納額は。

地域整備課

答 基本的には9割の補助事業により、古いものから順に、5年程度をかけて改修する予定である。

問 地区集会施設のトイレの洋式化はどのように進めるのか。

答 町道リカちゃん通り線で実施する予定。街なかの賑わいにつなげたい。

問 サマールミネーション事業の実施方法は。

産業振興課

問 町のスクールバスにドライブレコーダーが付けるとのことだが、借上げバスはどうか。

答 借上げバスについても同様の対応をお願いする。

教育課

問 東京オリンピックが開催されるが、町では何か事業展開は。

答 各団体等と協議して検討したい。



▲ドライブレコーダー

平成31年度 最重点プロジェクト

「未来へ おのまち総合計画」の目標達成のための最重点プロジェクトは次のとおりです。

基本目標 ① 子育てや教育の喜びを感じ、そして生きがいを見出すために (単位：千円)

事業名	事業費
認定こども園整備事業	220,400
子育て世代包括支援センター事業	6,200
結婚、出産、子育て応援事業	42,100
放課後子ども総合プラン事業	16,300
小中学校学力向上対策事業	13,100

基本目標 ② 便利で住みよいきれいな町を目指して

事業名	事業費
役場庁舎の整備推進事業	200
情報発信力の強化事業	6,700
小野インターチェンジ周辺開発推進事業	1,300
住宅用火災警報器緊急設置促進事業	4,100
街なか道路整備事業	194,900

基本目標 ③ 将来への不安のない健康的な暮らしを全ての町民へ

事業名	事業費
町民の健康づくり事業	27,300
公立小野町地方総合病院の運営支援と初期医療体制の整備推進事業	111,700

基本目標 ④ 働く喜びをみんなで感じるために

事業名	事業費
多面的機能支払交付金事業	23,500
基盤整備事業	500
担い手育成・確保、農地集積・集約化推進事業	5,500
6次産業化・新振興作物推進事業	2,300

ここが聞きたい 質疑 定例会3月会議

予算決算常任委員会審査

平成30年度の一般会計及び各特別会計補正予算、平成31年度の当初予算を、予算決算常任委員会で審査しました。委員会の質疑について、いくつかをお知らせします。



佐藤 登 委員長

総務課

問 公共施設個別施設計画策定支援業務委託料の委託内容は。

答 公共施設の集約化、長寿命化等の必要がある施設を点検して、概算費用の算出等を行うもの。

問 庁舎建設については平成32年度までに実施設計をすれば、補助金等を活用できるが。

答 現在、場所の選定を行っている。進捗状況によっては活用したい。



▲築59年が経過した役場庁舎

企画政策課

問 地域おこし協力隊の応募がない原因は。

答 応募はあったが、年齢要件を満たさなかった。年齢要件を検討したい。

問 巡回バスなど街なかへの輸送を検討しなければならぬのでは。

答 過去に試行したことがあったが、利用実績があまりなかった。事情の変化を捉え検討していく。

税務課

問 e-TAX※の推奨についてはどのように考えているか。

答 申告会場での周知や体験端末の設置などにより勧めている。

町民生活課

問 後期高齢者人間ドック委託料は130件の予定とのことだが。

答 対象見込者数130名に受診率を乗じた40名分の予算を計上している。

健康福祉課

問 ワクチン接種を実施しているが、小野町での発症状況は。

答 はしかや風しんなど、発症していない。

問 健康づくり事業について、広く参加できるような方策は。

答 昨年度の実績を参考に、気軽に参加できるよう工夫したい。

子育て支援課

問 結婚支援事業において昨年度と比べて力を入れたところは。

答 女性の参加が少ない。女性が参加しやすい研修会の開催や他市町村と連携した広域的活動を考えている。

問 認定こども園設置運営事業者審査委員会の内容は。

答 教育・保育内容や経営能力、今までの実績などについて審査するもの。

※申告などの国税に関する各種の手続について、インターネットを利用して電子的に手続が行えるシステムのことです。

町政を問う

※紙面の関係上、「◆」の質問と答弁の内容のみ要約して掲載しています。
掲載されていない質問項目の内容等は、小野町議会のホームページに掲載します
「会議録」をご覧ください。（6月下旬掲載予定）

会田 明生 議員7ページ

- 1 消防行政について
 - ・消防団員の処遇改善について
- ◆ 火災による被害の軽減策について
- 2 森林・林業について
 - ・ふくしま森林再生事業について
 - ・森林環境譲与税（仮称）について
- 3 小野町まち・ひと・しごと創生総合戦略について
 - ◆ 各施策の検証と次期の総合戦略について

渡邊 直忠 議員8ページ

- 1 小野町のまちづくりについて
 - ・小野町のまちづくりについて
 - ・危険箇所の除去について
- 2 まちなか住宅について
- 3 小野町新電力会社設立について
- 4 農山漁村再生可能エネルギー発電促進による自主財源確保について
- 5 PPP・PFI事業推進について
- ◆ 6 PFIによる小野町水力発電会社について
- ◆ 7 住宅ネット販売・ECモールについて
- 8 あぶくま高原道路沿線町村合同婚活について

竹川 里志 議員9ページ

- 1 田村広域行政組合について
 - ・田村広域行政組合規約の変更について
- ◆ 田村広域行政組合の在り方について
- 2 小学校の統廃合について
 - ・4つの小学校の統廃合に向けた予定について
 - ・統廃合による地域の今後の活性化について
- ◆ 新小野小学校の教育の基本方針について



会田 明生 議員



2階建て以上の公共施設に設置されている避難器具（避難はしご）

問

火災による被害の軽減策は

答

避難方法など事前準備の重要性を周知する

問 火災を出さないことが大事ですが、万が一、火災が発生した場合の被害、特に人的な被害を軽減することが大事です。

町では、住宅用火災警報器の100%設置に向け、支援事業を創設したところですが、安全・安心のまちづくりの観点から、さらなる被害軽減策が必要だと考えますが、町長の考えを伺います。

町長 町では火災による被害の軽減策として、住宅用火災警報器緊急設置促進事業を創設し、その取り組みにより、町内の住宅用火災警報器の設置率は2月末現在で、これまでの75%から89%に向上したところであります。

次の段階としまして、火災が発生した場合の避難方法等の啓発、2階建て以上の建物から出火した場合の避難器具の準備など、事前の準備の重要性を周知し、火災による犠牲者を二度と出さないよう普及啓発に努めて参ります。

町長 現戦略の検証に当たっては、重要業績評価指標（KPI）の達成状況の分析を行い、また新たな戦略の策定に当たっては、関係部局や有識者の会議を開催するなど、幅広い意見を

答

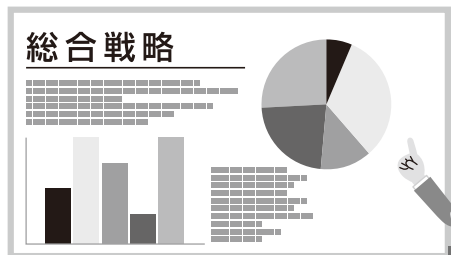
指標の達成状況を分析し、幅広い意見を聞き、次期戦略を策定する

問

まち・ひと・しごと創生総合戦略各施策の検証と次期総合戦略は

問 新年度は、総合戦略の計画期間の最終年度となります。これまでに取り組んできた施策の検証と、新たな総合戦略の策定に向けた基本的な考えは何か、町長の考えを伺います。

聞きながら行うものです。さらには町と協定している学術機関との連携にも積極的に取り組む予定をしております。





竹川 里志 議員

問

田村広域行政組合の在り方は

答

ごみ処理については新たな方策を検討する

問 小野町、三春町、田村市で構成された田村広域行政組合は、小野町2名、三春町2名、田村市6名の合計10名の議員とそれぞれ1市2町の首長3名で市町村と同様に執行機関(理事会)と議会と協議することになっておりますが、田村地域循環型社会形成推進地域計画がまとまらない状況が続く、田村市の広域行政組合脱退までになりました。田村広域行政組合の在り方について町長の考えを伺います。

町長 田村東部環境センターへの焼却施設集約の計画については、新たなごみ処理方策を検討していくことを決定したところであります。将来的な財政負担の増加を抑制し、住民サービスを低下させることなく維持していくためには、田村広域行政組合の枠組みを可能な限り存続させ、共

同処理体制を維持していかなければならないと考えております。



田村広域行政組合で運営している焼却施設「田村東部環境センター」

答

健全な社会を構築する心豊かでたくましく生きる人間を育成する

問

新小野小学校の教育の基本方針は

問 来年度から始まる新しい「学習指導要領」では、学校で学んだことが、子供たちの「生きる力」となっており、これからの社会がどんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれ思い描く幸せを実現することを目標に掲げていますが、学校統合へ向けた教育の新基本方針を、教育長に伺います。

問 小野小学校においては、学校、家庭、地域が一体となった教育の実現を目指し、地域全体で子供たちを見守り、郷土愛を育む教育の充実と、幼児教育との連携を強化し、小中の9年間を見通した一貫性のある新たな教育環境づくりも検討に加えながら教育内容の充実に努めて参ります。

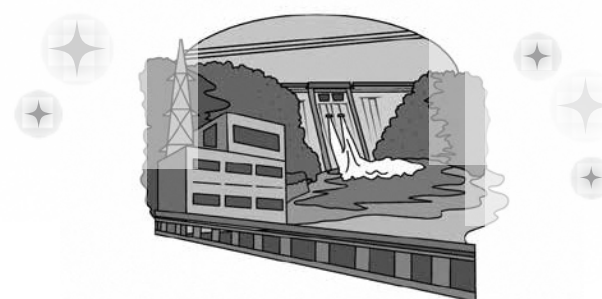
問

PFIによる小野町水力発電会社を

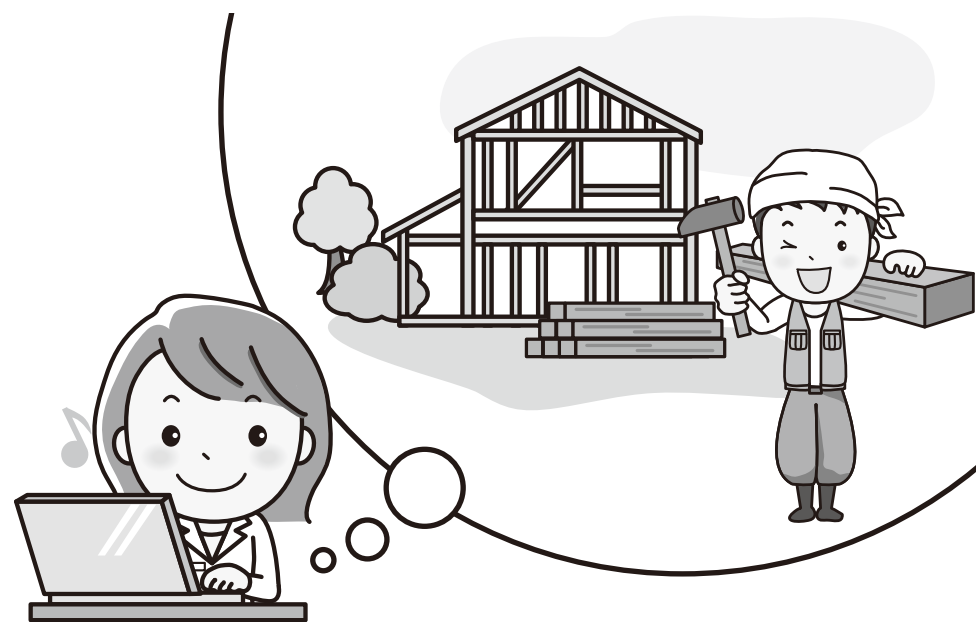
答

費用対効果を考え見送らざるを得ないと考える

町長 PFI導入による小水力発電事業の実施を検討しましたが、断念した経緯があります。自主財源確保のため民間資本を導入し、町の自然の恵みの活用することは意義深いと感じますが、費用対効果などを考えた場合、現状の制度内では実施を見送らざるを得ないと考えております。



町長 町のホームページ活用による林業・木材製材加工業・建築業・商業・商店街等の活性化を図るため、町内外の住宅建築事業者に住宅の間取り、仕様を自由に設計できるコミュニケーションシステムについて、総務省の地域情報化アドバイザーを招いて調査研究できないか、町長の見解を伺います。



望する商品をインターネット上でマッチングできるシステムでありますので、効果的な運用が図れば有効な手段であると思います。商工会や工業部会等でそのような事業検討を行っているところでありますので、今後、町も関係する団体とともに、協議や検討を図って参りたいと考えております。

答

商工会等関係する団体と協議・検討をする

問

住宅ネット販売・ECモールの実施を



渡邊 直忠 議員

平成30年度第2回重点事業調査

常任委員会活動報告

目的 平成30年度の所管課の重点事業の進捗状況等を調査し、委員会活動に反映させ、確実な事業遂行に寄与することを目的に実施しました。

総務文教 常任委員会

委員長	籠田 良作
副委員長	会田 明生
委員	吉田 康市
委員	遠藤 英信
委員	水野 正廣
委員	宗像 芳男

総務課

問 役場庁舎建設候補地について、5箇所示されているがその中から絞り込んでいくのか。

答 5箇所は検討するための資料であり、町も積極的にかかわっていく。パブリックコメントや公聴会を開催し、様々な意見を聴取したい。

問 人口減少の中、役場庁舎はどの規模が適正なのか総合的に勘案してはどうか。

答 現時点では、まっさらな状態であり、様々な意見をいただきながら検討していく。

企画政策課

問 県立小野高校の生徒確保のための町の取組は。

答 地域との連携を密にすることが大事であり、町も積極的にかかわっていく。

町民生活課

問 防犯カメラのデータの提供を求められたことはあるのか。

答 交通事故等の際、警察に求められ提供したことがある。

問 消防用可搬ポンプの更新が進んでいるが、旧型はどの程度残っているのか。

答 各班に設置しているポンプの更新については、30年度で全て終了した。

教育課

問 ふくしま駅伝に対する町の考えは。

答 チーム編成・選手選考に苦慮しているのが現状であり、早急に対応を考えていく。

子育て支援課

問 すこやか出産妊産婦事業費は縮小のような形だが、課題は何か。

答 少子化が進んでいる。各課横断的に協議しながら、出生率が上がるよう検討したい。

問 産後ケア事業はともよい事業だと思うが、利用者がいないというの。

答 健診時には利用を勧めているが、利用時に乳幼児のみの受入となり兄弟がいる家庭では、受皿の確保が困難な状況である。今後、妊娠期から事業内容をファイリングし、利用しやすい環境づくりに努めたい。

問 婚活事業を広域的に実施しているところを視察した。そのような検討はしているか。

答 こおりやま連携中核都市圏の中で、広域的な事業を進められればと考えている。

産業振興課

問 イノシシの数が多くなっている。箱ワナの活用などイノシシの対策は。

問 スポーツによる健康づくり推進事業等は。

答 健康づくりは非常に大切なことであり、気軽に運動ができる事業に取組んでいきたい。



▲B&G海洋センタートレーニングルームに設置されている運動器具

問 給食センターにおける地元農産物の使用状況は。

答 地元産品を栄養教諭と相談し使用しているが、野菜・シーズン以外にまとまった量の確保が難しい現状である。

問 虐待の問題について、教育委員会の危機管理はどのように考えているか。

答 虐待については、子育て支援課・児童相談所・警察・学校その他関係機関と連携を取りながら適切に対応できるように進めている。

問 水稲の作付面積は、昨年度と同じくらいの面積で協力をいただくの。

答 箱ワナについては、現行予算の範囲内で対応を検討したい。電気柵については、上限はあるが購入費の2分の1程度を補助する方向で制度設計をしたい。狩猟免許取得にも補助をする。

問 2パーセント減で考えている。主食用米は、10ヘクタール減の目安で配分となる予定である。

地域整備課

問 河川改修に係る個人の買収残地について、町で道路を拡げるなどの対応をすることはあるのか。

答 土地所有者の意向も確認しながら、必要に応じた道路の拡幅整備なども検討したい。

問 町なかにおける環境整備のための側溝の土砂の対応は。

答 町なかの側溝清掃で出た土砂は、環境衛生の観点から処理を町民生活課で対応している。なお、堆積土砂により水が流れないなど道路の維持管理上支障があるものは地域整備課で土砂の撤去をしている。

問 県も健康づくりを強力に進めるとのこと。県の事業やこおりやま連携中核都市圏のことをお聞きしたい。

答 県が全額補助のモデル事業を継続して実施したい。企業との連携も進めたい。健康増進事業は継続していく。こおりやま連携中核都市圏については、主体的に取り組んでいきたい。

健康福祉課

問 高齢者のみの世帯の介護認定を受けていない方への対応は、民生委員がやるのか、ケアマネージャーがやるのか、町としての対策は。

答 質問のような場合は、地域包括支援センターへ相談していただいている。民生委員については、定時訪問の際に地域の状況を見ていただくよう定例会時に話したい。相談がある場合は連絡をいただけるように周知したい。

厚生産業 常任委員会

委員長	田村 弘文
副委員長	竹川 里志
委員	村上 昭正
委員	佐藤 登
委員	久野 峻
委員	渡邊 直忠

グループ紹介

小野ロータリークラブ

会長 宗像 利男さん

小野ロータリークラブは、昭和59年4月に創立され、今年で35年を迎えました。月3回の例会を行い、会員17名で活動しています。

我々の母体、国際ロータリーは、1905年2月23日アメリカのシカゴで誕生しました。今では、世界に3万5887クラブ、会員数123万7694名に達しております。我々のクラブもその一つです。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことを目的として活動しています。

主な活動は、親善ソフトボール大会、ロータリーの森（小野運動公園内）整備等を行い、会員家族親睦旅行で青森県に行ってまいりました。



ガバナー訪問



地区大会への参加（前列右側が会長の宗像さん）

町民・議会懇談会を開催します

本年度も下記の日程で開催しますので、皆様のご参加をお待ちしています。

日時 令和元年
6月25日(火)・26日(水)・27日(木)
午後7時から

場所 小野町多目的研修集会施設
(対象地区:小野新町地区)
飯豊小学校体育館
(対象地区:飯豊地区)
夏井多目的集会施設
(対象地区:夏井地区)

詳しくは、チラシ等でお知らせします。



昨年の町民・議会懇談会の様子

追跡

どうなった？ あの一般質問を検証！

過去の一般質問から「検討したい」という答弁だったものを取り上げ、その後の町の対応を検証します。

認定こども園の運営体制の整備は

質問

認定こども園の整備を早急に進めるとともに、運営方針を明確にする必要があると思いますが、保育カリキュラムや保育料の整合性、職員の配置など施設の運営方針をどのように整備していくのか伺います。
(平成28年定例会12月会議)

答弁

子どもの最善の利益を第一に考え、子供同士が共に遊び、学び合って育つ環境の充実を基本理念に教育、保育目標や定員の設定、保育時間の柔軟な確保や入園していない子供や親の交流の場としての支援策、適正な職員の配置計画などを定めていきたいと考えます。

その後

認定こども園整備に係る設置・運営につきましては、民設民営方式を導入することとし、令和4年4月の開園に向け、民間事業者の募集を本年4月末から開始したところであります。

なお、開園後の教育・保育目標や受入れ体制等に関しましては、町がこれまで築き上げてきた教育・保育内容を継承できるよう民間事業者と協定を締結すると共に、民間事業者のノウハウ・実績等を活用し、就学前の子どもに最良の教育・保育を提供できるよう、幼児教育の振興・充実に努めてまいりたいと考えております。



▲中央さくら保育園



▲小野わかば幼稚園

認定こども園に関する町民への説明は

質問

先に実施した議会報告会等で、多くの方々から認定こども園に関する質問を受け、認定こども園について理解を深めるための説明が必要であると感じました。これまでどのような周知徹底を図られていたのか町長に伺います。
(平成28年定例会12月会議)

答弁

過去に実施していた教育懇談会以降、具体的な説明会等は開催していません。
今後は、認定こども園の整備目的や施設内容、運営形態など町民の皆様が疑問に感じていることについて、小さなお子様を持つ保護者の皆様を中心に、丁寧な説明を行っていきたいと考えます。

その後

保護者等への説明につきましては、平成29年度に小野町4方部で行なわれた小学校統廃合説明会時に運営内容について説明したほか、平成30年3月の広報おのまちに、建設予定地等に関する情報を掲載したところであります。

また、本年3月には、民間事業者による施設整備・運営に向けた住民説明会を小野町勤労青少年ホームにおいて2回開催し、ご意見をいただいたところであります。

なお、今後においては、各幼児教育施設での説明会や町ウェブサイト等を活用した情報発信等を行い、ご理解を得てまいりたいと考えております。



▲谷津作地内の認定こども園建設予定地

議会活動日誌

2月

- 5日 全国豪雪地帯町村議会議長会総会（東京都）
北海道・東北町村議会議長会定期総会（東京都）
- 6日 全国町村議会議長会定期総会（東京都）
田村広域行政組合議会 議会運営委員会・全員協議会（三春町）
- 7日 北方領土返還全国大会（東京都）
- 8日 小町ふれあいフェスタ第3回実行委員会
- 12日 月例全員協議会／公共施設検討特別委員会
議会改革特別委員会専門部会
- 13日 全国過疎地域自立促進連盟理事会（東京都）
田村広域行政組合議会定例会（三春町）
- 15日 福島県市町村振興協合理事会（福島市）
- 18日 郡山地方広域消防組合議会（郡山市）
- 19日 百歳賀寿贈呈式
- 20日 福島県町村議会議長会定期総会（福島市）
福島県市町村総合事務組合議会（福島市）
- 21日～24日 石垣市訪問（沖縄県）
- 25日 例月出納検査
- 27日 特別養護老人ホームつつじの里・グループホームきすな
工事安全祈願祭・地鎮祭
- 28日 公共施設検討特別委員会／各常任委員会重点事業調査

3月

- 1日 小野高等学校卒業式
- 4日 議会運営委員会／全員協議会／公共施設検討特別委員会
議会改革特別委員会専門部会
- 7日～15日 小野町議会定例会3月会議
- 11日 厚生産業常任委員会葉たばこ播種状況視察
東日本大震災追悼復興祈念式典（福島市）
- 12日 企業対策特別委員会／小野高等学校教育講演会
- 13日 小野中学校卒業式
- 15日 月例全員協議会／議会改革特別委員会専門部会／広報広聴特別委員会
- 18日 小野わかば幼稚園卒園式／浮金つつじ児童園卒園式
- 20日 小野町交通対策協議会
- 22日 小野新町小学校卒業式／飯豊小学校卒業式／浮金小学校卒業式
夏井第一小学校卒業式
- 23日 中央さくら保育園卒園式／夏井おおすぎ保育園卒園式
飯豊ひまわり保育園卒園式
- 25日 例月出納検査
- 28日 公立小野町地方総合病院企業団議会

4月

- 3日 中央さくら保育園入園式／夏井おおすぎ保育園入園式
飯豊ひまわり保育園入園式
- 5日 浮金つつじ児童園入園式
- 8日 小野新町小学校入学式／飯豊小学校入学式／浮金小学校入学式
夏井第一小学校入学式／小野中学校入学式
- 9日 小野わかば幼稚園入園式／小野高校入学式
- 10日 月例全員協議会／田村地方町村議会議長会定期総会
- 15日 小野町観光協会総会
- 21日 小野町消防団春季検閲式
- 22日 小野町体育協会総会／公共施設検討特別委員会／議会改革特別委員会
- 24日 小野町民生委員協議会総会
- 25日 例月出納検査
- 29日 川の手荒川まつり（東京都）

村上議長・久野議員に自治功労者表彰

2月6日に開催された全国町村議会議長会第70回定期総会において、村上議長と久野議員が自治功労者表彰を受け、3月7日の定例会3月会議において表彰状の伝達が行われました。

この表彰は、町村議会議員として15年以上在職し、地方自治の振興発展に寄与された功績が認められた方に授与されます。村上議長は、議会議長として7年以上在職による功績についても表彰されています。



全国町村議会議長会総会で受章者代表謝辞を述べる村上議長



表彰の伝達を受ける村上議長



表彰の伝達を受ける久野議員

議会活動トピックス

葉たばこの播種状況を視察（3月11日）

厚生産業常任委員会では、町内にある「葉たばこ共同育苗施設」で行われた平成31年産葉たばこの播種（種まき）状況を視察しました。

今年度の葉たばこ共同育苗事業の概要について、JA福島さくら南部営農経済センター長より説明を受けました。



葉たばこ播種状況

議会からのお知らせ

定例会6月会議は

6月12日(水)から開会します。

一般質問は夜間議会で6月13日(木)と14日(金)の予定です。
傍聴をお待ちしています!



※詳しくは小野町議会事務局までお問い合わせください。(0247-72-6930)

議会からのお願い

議会だよりの取材のため、腕章をつけた
広報広聴特別委員会の委員が、お伺いしますので、
ご理解・ご協力をお願いします。

小野町議会

【広報広聴特別委員会】

委員長	遠藤	英信
副委員長	吉田	康市
委員	佐藤	登
委員	水野	正廣
委員	宗像	芳男
委員	竹川	里志
委員	渡邊	直忠
オブザーバー	村上	昭正

平成から令和へと元号がかわりました。
小野町議会議員の任期もあとわずかな
りましたが、小野町の課題は数多くあり、活
発な議論を展開しています。
中でも、少子高齢化、人口減少、町なか賑
わい等の課題の解決策や持続可能な町づく
りをどう進めるのが喫緊の課題となつて
おります。
今年も「町民議会懇談会」を開催します。
小野町の課題に対する町民の皆さまのご意
見やご提言をいただきたいと考えています
ので、多くの皆さまのご参加をお待ちしてい
ます。

• ありがとう •

夏井諏訪神社の翁スギ燼スギ
樹齢1200年を誇る大きな杉。
仲睦まじい夫婦のように寄り添って、天高
くそびえ立つ巨樹は、類例があまりありま
せん。(国指定天然記念物)

表紙の写真